



市辺地区まちづくり協議会広報誌

いちのべ

万葉のまち 市辺

第66号

令和6年1月

新年1月7日若宮神社と薬師堂で行われた
鎌倉時代から続く西市辺の「薬師堂裸まつり」



発行：市辺地区まちづくり協議会 / 東近江市市辺町2391
市辺コミュニティセンター内 TEL&FAX 050-5802-3392

Facebook



ホームページ



新年のごあいさつ

ご家族おそろいで新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。まちづくり協議会の役員を代表して新年のご挨拶を申し上げます。

平素は、まちづくり協議会に対しご支援ご協力を賜りまして心より感謝申し上げます。

さて、コロナ禍も終息に向かい、昨5月に4年ぶりに対面により総会を開催し、スタートしました2023年度の活動も、ほぼ予定通り終えようとしています。

また、昨9月からは新コミュニティセンターの建設に向けた委員会を開催し、市の担当課と協議を重ねてまいりました。予算等いろいろと制約がある中でしたが、私どもの意見にも可能な限り耳を傾けていただけたものと思っています。

2024年度には槌の音が聞けることと大いに期待しているところでございます。まちづくり活動の拠点として皆様とともに有効な活用をしてみたいと考えています。

今年一年が市辺地区の皆様にとりましてより一層の飛躍の年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

市辺地区まちづくり協議会
会長 須田 智廣



新年のごあいさつ

新年おめでとうございます。干支の辰年は活力旺盛で大きく成長する年だと言われています。

辰は想像上の動物ですが、新コミセンの建設を目指した総合エリア研究会ではありたい姿の想像から始めた提案が昨年は新コミセン建設委員会として大きく前進し、想像から現実の世界に近づきました。

まさに辰年に大きく成長する様を皆様と喜び合えるものと感じております。新コミセンが今年に着工されますと東近江市にとって令和7年2月11日に市制20周年の記念日を迎えます。

ここ市辺地区では明治7年に市辺村と改称されて150年の節目の年になります。「まちづくり活動」と「生涯学習の場」に加えて「地域福祉活動の拠点」として、立ち寄りやすい施設へそして広大なエリアを強みにした自然災害に強い新コミュニティセンターになることを願っています。

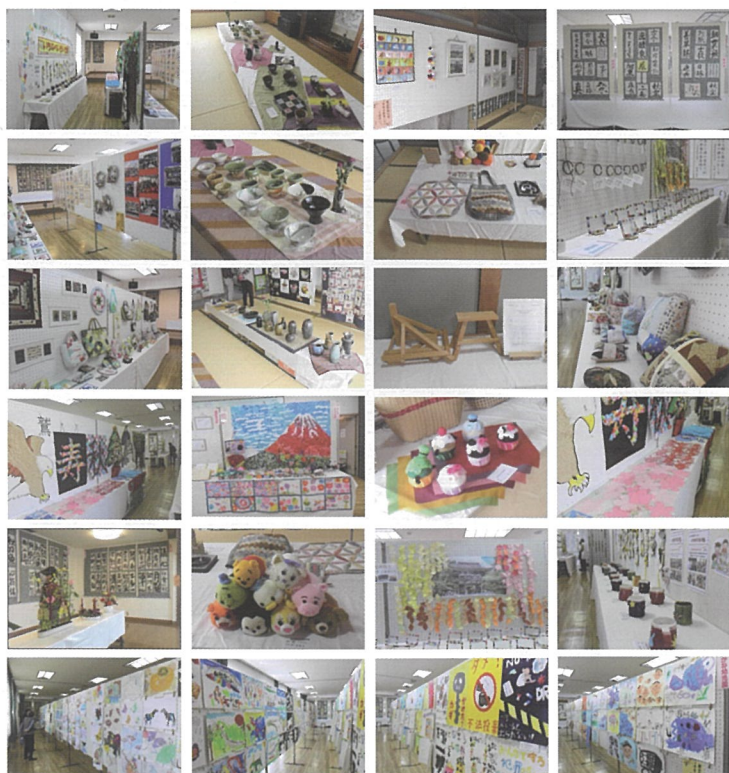
皆様におかれましてこの一年がより一層の飛躍の年になりますようお祈り申し上げます新年のご挨拶とさせていただきます。

市辺コミュニティセンター
館長 木田 行男



文化祭の作品 力作紹介

11月1日から5日、市辺コミュニティセンターで文化祭が開催され、818点の作品が出品されました。



イチナリエぜひ見に来てください!

今年もびわこ学院大学（広報ボランティアサークル）の皆さんのご協力で、きれいに「イチナリエ」が輝いています。

12月3日、谷自治連会長の挨拶につづき30余人が見守る中、カウントダウン! 「スリー・ツー・ワン・ゼロ」大合唱。



一斉に点灯したイルミネーションの輝きのなか大きな拍手が響きました。オープニングは井上さんのギターと今鶴さんのアコーディオンにあわせて合唱で盛り上がりました。

点灯最終日の2月3日の3時からグループ「6BEAT」さんの演奏があります。ぜひお越し下さい。

(点灯時間帯は午後5時から9時頃まで)



まち協会長杯GG

11月15日、市辺グラウンドにおいて「市辺地区健康グラウンドゴルフ大会」が開催され、52人の皆さんが参加され、熱戦を繰り広げました。

総合優勝者の久保九二雄さんに「市辺地区まちづくり協議会長杯」が須田まち協会長から授与されました。市辺グラウンドゴルフ同好会の皆さんご協力お疲れさまでした。

総合優勝 久保九二雄（布引台2）

男子

順位	氏名	スコア	町名
1	久保九二雄	69	布引台2
2	黒瀬実男	71	西市辺
3	北川忠男	73	野口
4	相森好美	80	野口
5	伊沢作夫	80	船岡

女子

順位	氏名	スコア	町名
1	丸本節子	83	船岡
2	田原洋子	83	布施
3	安井貞子	84	布施
4	森好美	85	西市辺
5	川口良子	87	糠塚



園児がいもほり

自然・環境部

10月23日、自然環境部が長年続けている「いもほり」が行われました。今年も、ゆいの杜こども園の園児44人が大きく育ったサツマイモを掘り出し歓声を上げました。



多くの部員が参加され、植え付けから、除草作業など部活動として取り組まれ育てられました。

当日も早朝から芋ツルの撤去など準備をして、園児を迎えました。

収穫したサツマイモは、園児たちが美味しく頂きました。



布引グリーンスタジアムで びわ湖東近江市バルーンフェスタ

びわ湖東近江市バルーンフェスタが、令和5年11月18日・19日布引グリーンスタジアムで開催されました。江戸末期から人々が男児の出征を祝って凧をあげる風習が、時と共に大きくなり、大空への憧れと願いが、他の地域よりちょっと強いまちと言えます。

そこで今年は2回目として、東近江市の大空で、熱気球の競技大会が開催される運びとなりました。初日の18日は、イベントとして夜に、熱気球に浮力を得るためのバーナー発火が行われました。

二日目の19日は、観覧客が見守るなか、バーナーで暖かい空気が送られると、気球が少しずつ膨らみ、いくつものカラフルな機体が、朝日を浴びながら次々と飛び立って行きました。15機近くが出場しましたが、当日は上空の風向きが不安定だったため、フリーフライトで実施され、併せて体験搭乗も行われ、家族連れがしばしの空中散歩を楽しんでいました。熱気球は、膨らむと、高さ25m・直径16m程になり、重さは、500kgにもなるそうです。



西市辺 薬師堂裸まつり 4年ぶりに開催される

令和6年1月7日、西市辺町の「裸まつり」（西市辺裸まつり保存会主催）が、コロナ禍を経て4年ぶりに開催されました。

午後7時、法徳寺薬師堂に羽織袴姿の「若連中」と呼ばれる若者が本尊前に賽銭を投じて座に着かれ酒식이執り行われました。

その後、太鼓の合図でふんどし姿となった若者が、良縁と長寿を授かるうと、天井に吊るされた長命の木（エゴノキ）につけられた藪玉（まゆだま）の



争奪戦が始まります。

肩車を組む若者たちの肩に乗り、梁に飛びついたり、よじ登ろうとする若者を引き落とすなど、「チョウチャイ、チョウチャイ」の掛け声とともに繰り上げられます。

今年は24歳の若者が藪玉を手にしました。その後深夜まで、五穀豊穡と無病息災をご本尊の薬師瑠璃光如来に祈願し、踊り続けられます。

この祭りは、鎌倉時代から続く奇祭として知られ、滋賀県選択無形民俗文化財、東近江市指定無形民族文化財にも指定されています。



部会だより

歴史・文化部

「布施山の縦走コースの整備」

去る11月12日(日)と12月10日(日)に、歴史・文化部員が布施山、雨乞山、奥の谷山(布施町)、竹生山及び丸岡山(川合町)をめぐる縦走コースを整備しました。

安全に歩けるコースを探索しながら、歩くのに支障になる枝を切り、コースの目印となるように、黄色いテープを木に巻きました。布施山から見た風景は素晴らしく、雨乞山の尾根からは琵琶湖の水



面がキラキラ光るのが見えます。また、丸岡山の近くには狐塚古墳群の大きな石で作られた古墳がみられるなど自然と歴史が楽しめるコースです。

令和6年度にはぜひこのコースを歩くイベントも開催したいと考えています。

安全・安心部

安全・安心部は年末の防犯パトロールに参加しました。また、1月16日に布引小学校の6年生を対象に「減災かるた」の出前授業を実施しています。子ども達はかるた取りに熱中しながらも減災について学習できたと思います。今後の行事予定は以下の通りです。

◎AED講習会

2月18日(日) 9時～12時

会場 八日市消防署

◎わくわくこらぼ村出展

「減災かるた大会」

2月23日(金) 午後1時～3時半

会場 能登川コミュニティセンター

安全安心部 柴田俊幸

編集後記

♪♪ミンミン ダイハツミゼット ミゼットは街のヘリコプター♪♪ 大村崑など軽快なテレビのCMソングによって人気を博した往時のダイハツ工業の軽三輪車のミゼット。ここ市辺でも荷台に米俵や農具、子供たちを乗せて田畑を走り回っていた姿を思い出します。

雪の山を越えたところの、そんな名車を生んだ会社の全工場生産停止、大変なことになりました。市辺地区の社員や下請会社の皆さんの今年のお正月はいかばかりかお察しします。この広報が手元に届くころには、今まで通りの車の通勤ラッシュの姿が戻るよう祈るばかりです。(A・T)

わが家の「ペット」紹介



名前：サブレ

紹介：ミックス。沖縄で保護され縁あって我が家に来ました。今は東近江で元気に暮らしています。

投稿：市辺町 M・T 様

名前：あい

紹介：わが家に迷いこんで、今年で18年になります。市役所、保健センター、警察にも届け、手続きをしてわが家の住人になりました。食べるのが大好きで、おとなしい紀州犬とビーグル犬のハーフです。

投稿：糖塚町 Y・K 様



名前：ラン

紹介：ラブラドルの雑種で、艶のある黒毛の勇ましい姿にもかかわらず、おとなしく行儀のよい犬です。少し白内障が出てきたようで心配しています。

投稿：布施町 M・T 様

名前：ふく

紹介：フクロモモンガのおとこの子。お迎え当初は威嚇されてきましたが、今では慣れてカワイイですよ！

投稿：市辺町 K.N 様



あなたのペットを紹介してください

- 投稿の条件 市辺地区の住民
- 掲載事項 ペットの写真とペットの名前
ペットの紹介(50字以内)
住所は「町名のみ」
お名前は「イニシャル」
- 投稿の要件 住所・氏名・電話(連絡用につき非掲載)
写真の被写体はペットのみ
写真はメールに添付(またはメモリーで)
- 注意事項 ペットは投稿者が飼育されているもの
掲載の時期ならびに可否の決定は広報部
- 投稿の方法 スマホやパソコンから送信して下さい。
アドレス
ichi-kouho@e-omi.ne.jp
またはQRコードから

